



至誠

勝田第三中学校 学校だより 第27号
令和7年1月17日(金)発行
文責:校長 川上徹行



勝田三中HP

来週の三者面談、お世話になります！！

おかげさまで、休み明けの学校生活が落ち着いた雰囲気を取り組めております。冬休み後は気付くと、あっという間に年度の終わりを迎えます。(今日を含め卒業まで53日、修了まで66日)何かと忙しいですが、3年生は中学校生活の総仕上げ、2,1年生は今年度の締めくくりに向けて、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

まだまだ感染症が流行しやすい季節です。1年生は来月に宿泊学習(福島県猪苗代)も控えています。引き続き一人一人の自己管理を徹底し、感染症等に罹患しないよう、十分に気を付けさせてまいります。子供たちの健やかな成長のために、今後も保護者並びに関係者の皆様の応援やサポート等をよろしく願いいたします。



○ 三者面談を実施する目的は、
・学校生活の様子を共有する。
・進路(キャリア教育)に関して確認、相談する。
・その他、支援上の必要な情報交換など、です。本校では、保護者の方を「お子様の専門家」として重要なヘルパーと捉え、担任とコーディネーター(学年主任等)とともに援助チームをつくり、直接的・間接的にお子様への援助を主導していただくことを行っております。そのために日頃から通信アプリや電話等を利活用した、情報共有にご協力をいただいております。今回はご多用の中とは存じますが、保護者の方に来校していただき、直接のコミュニケーションによって、情報共有はもちろんのこと、保護者の方との関係性もより密になるように計画させていただいております。また、この三者面談をより充実させるために、担任は教育相談(二者面談)を日常的に行っています。これは集団維持、学級集団をまとめるリーダーシップでもあり、人間関係を良好に保つとともに、チームワークを維持・強化することに繋がっています。(安心・安全な学級の素地づくり)



【↑ 校長室での交流給食の様子 3年生】



【教育相談(二者面談)の様子 1年生 ↓】

【県学力診断のためのテストに取り組む様子 2年生 ↓】

